

令和4年度社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業実績

1 三八地区実行委員会「桜沼ワクワク実行委員会」【三八地区】

(1) 企画

<地域課題解決スタートアップ研修会>【三八教育事務所主管】

○期日：6/21(火) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：14名

○内容：事業説明、ワークショップ形式による協議

<第1回実行委員会>

○期日：9/27(火) ○会場：五戸町役場(五戸町) ○参加者数：6名

○内容：本事業の説明、目的の共有、各団体が抱える課題の明確化についての情報交換

<第2回実行委員会>

○期日：10/16(日) ○会場：瑞穂館(五戸町) ○参加者数：16名

○内容：桜沼公園現地調査後、桜沼及び桜沼公園を安全に利用するためのルール整備について

<第3回実行委員会>

○期日：10/20(木) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：6名

○内容：他団体等と公園利用のルール等、周知イベントについて

(2) 実践

<事業の実践1>

イベント「他団体との情報交換会」開催

○期日：9/27(火) ○会場：五戸町役場(五戸町) ○参加者数：11名

○内容：各団体の代表者による桜沼の保存・活用について、それぞれの役割や今後の取組について話し合いを行った。

<事業の実践2>

イベント「現地調査」開催

○期日：10/16(日) ○会場：桜沼及び桜沼公園(五戸町) ○参加者数：16名

○内容：桜沼公園内の沼の確認をするため、土地改良区と協力し、沼の水を抜き、沼内の生物の様子などを観察した。

<事業の実践3>

イベント「環境再生について考える」映画自主上映会の開催

○期日：12/26(月) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：91名

○内容：環境保全に関する映画の自主上映会「杜人～環境再生医 矢野智徳の挑戦～」の開催

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/15(水)に五戸町役場で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため開催を3/9(木)に延期し、オンラインにて開催

○内容：三八地区実行委員会「桜沼ワクワク実行委員会」による実践発表

(3) 成果

○「桜沼ワクワク実行委員会」を中心に、「桜沼を守る会」「五戸町役場」「土地改良区」などの団体等とネットワークを構築し、桜沼公園の保存・活用について、中長期的な目標を共有し、それぞれの団体の立場やできることについて共通理解を図ることができた。

○環境保全に関する映画の自主上映会では、地域住民を中心に多くの方が来場した。環境に対する関心の高い方々に、桜沼公園での取組について説明する時間を設けたことは、今後の活動の活性化につながるものとする。

○五戸町教育委員会の担当者は、今年度採用されたばかりの職員であったため社会教育に関する経験が無かったが、本事業を通して多様な人財と関わり、経験を積むことで資質・能力の向上につながった。

(4) 活動の様子



【スタートアップ研修会】



【事業の企画会議】



【他団体との情報交換】



【桜沼現地調査】



【自主上映会】



【フォローアップ研修会】

2 中南地区実行委員会「Glänz」【中南地区】

(1) 企画

<地域課題解決スタートアップ研修会>【中南教育事務所主管】

○期日：7/18(月) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数7名

<第1回実行委員会>

○期日：7/18(月) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数7名

○内容：スタートアップ研修会、本事業の説明、目的の共有について

<第2回実行委員会>

○期日：9/28(水) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数9名

○内容：企画開催及び計画、役割分担について

<第3回実行委員会>

○期日：12/10(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：企画開催後の振り返り、今後についての確認

(2) 実践

<事業の実践1>

○期日：12/3(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：地域製品の学び、メニューの構想

<事業の実践2>

○期日：12/4(日) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：メニュー開発及びメニューの試作

<事業の実践3>

開発商品のプレゼン会の開催

○期日：12/10(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：試作品のプレゼン実施及び販売品の検討

<事業の実践4>

開発商品のPR販売会

○期日：1/22(日) ○会場：イオンタウン平賀(平川市) ○参加者数：5名

○内容：開発したスイーツのPR販売会

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/15(水)に平川市文化センターにて開催。

○内容：中南地区実行委員会「Glänz」による実践報告及び質疑応答

(3) 成果

○スタートアップ研修会で掘り出された平川市の地域課題を解決するための方策を、「SDGs」や「フードロス」に目を向けながら、若者の目線と感性で事業を企画・実践することができた。

○SNSによる講師の依頼や活動する学生の募集、PR販売の宣伝等の積極的な活用は、DX時代の事業実践への参考となった。

○平川市においては、来年度も本事業の内容を継承した事業を市独自で継続することになっており、若い人財の育成が促進されるなど、地域の活性化が期待される。

(4) 活動の様子



【スタートアップ研修会】



【フォローアップ研修会】



【メニュー開発・プレゼン会・開発商品PR販売会】